

2023 5/20 sat

災害伝承“語り継ぎ”探究サロン 第1回

ゲスト：米山未来さん

日時：2023年5月20日(土) 14:00～16:00

開催方法：会場とオンライン（ZOOM）によるハイブリッド

実施会場：

阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター
西館1F ガイダンスルーム（無料ゾーン）

 阪神・淡路大震災記念
人と防災未来センター
DRI The Great Hanshin-Awaji Earthquake Memorial
Disaster Reduction and Human Renovation Institution

阪神・淡路大震災 二世代語り部として活動を始めた米山さんのお話を伺います。



参加方法：

フォームよりお申し込みください。

>>> <https://forms.gle/QSkm9hK2uSJrs9s97> >>>



お申し込みいただいた方に、ZOOMのアドレスを
開催日前日にメールでお送りします。

また、Facebookページにもアドレスを掲載します。

何らかの事情でメールが不達の場合は、こちらからご確認ください。

Facebook ページ >>> <https://fb.me/e/4e3EKq2JI> >>>



事後にアーカイブ動画を一定期間、公開する予定です。
当日で参加が難しい方も、フォームから項目を選択して
お申し込みいただきましたら、
後日アーカイブ視聴用の情報をお送りします。

プログラム（予定）：

- 第1部＝ゲスト（語り部さん）の通常の語りを
聞かせていただきます。
- 第2部＝ゲストとコーディネーターがセッションし、
活動の姿や課題について話題を提供し、
考察を深めます。
- 第3部＝参加者みなさんで、感想や意見の交換を
行います。

担当・コーディネーター：企画ディレクター：平林英二

主催：阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター

ゲストプロフィール；

米山未来(こめやまみく)さん

兵庫県淡路島（現在の北淡町）出身。生後2ヶ月の時、阪神・淡路大震災。

大学卒業後から一般企業に就職し、現在に至る。神奈川県に在住。関東の大学に在学中、周年となる1月17日当日ですら、周りの学生もマスメディアも、阪神・淡路大震災についての振り返り・扱いが、兵庫県でのそれまでの経験に比べて、あまりに薄いことを知り、ショックを受けるとともに、何かしなければと考えるようになる。

社会人になった5年前、その年の夏から、自ら「語り部」としての活動を開始。現在まで「月1回のライブ配信」というスタイルでの活動を約20回行ってきた。インフルエンサー的指向での「語り部」の活動を模索して現在も挑戦中。

配信元：

阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター 事業部運営課 企画担当 email: event@hitobou.com

2023

災害伝承“語り継ぎ”探究サロン

はじめます！

人と防災未来センターでは
「災害伝承“語り継ぎ”探究サロン（仮）」と称する勉強会シリーズを
実施することになりました。

阪神・淡路大震災をはじめ、国内の各災害の被災地では、
災害の実体験に基づきお話を伝える「語り部」の実践が続けられています。

このサロンでは、全国で「語り部」等の活動に取り組んでおられる方を
各回、お一人ずつ招き、具体事例としての「語り」を披露いただき、
またその方のこれまでの歩みについてもご紹介します。

さらに、この「語り部」活動およびこれに類する活動において、
その実践の方法や工夫を学び、課題などについても共有し、
それぞれに活動現場を持つ方々が、考察を深めていただく機会となることを
目指します。

これにより、災害伝承活動を、今後長期的に展開することを見込む
各被災地において、
取り組みの将来像の模索に活かしていただくことを願っています。

このシリーズは今年度中、2ヶ月に1度程度の頻度で開催する中で、
勉強会としての進め方を模索しながら、先々においても継続的な活動に
育てていくことを検討しています。

この第1回を、5月20日（土）にハイブリッドで開催します。
ご関心のある方はどなたでもご参加いただけます。
（当日参加が難しい方も、お申込みいただきましたら、
後日アーカイブ視聴用の情報をお送りします。）

多くのみなさまのご参加をお待ちしております。

=====

担当：阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター
企画ディレクター：平林英二